拠出金名:国際農業研究協議グループ拠出金

国際機関等名	国際農業研究協議グループ (英文名称・略称) Consultative Group on International Agricultural Research (CGIAR)					
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	(その他)		
所轄官庁担当局課名	外務省国際協力局多国間協力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単位	金額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レート		
平成18年度*	1,379,500	12,428		1\$ = 111円	(2006年) 2.1	100.0
平成17年度	1,100,000	10,280		1\$ = 107円	(2005年) 2.4	100.0
平成16年度	1,387,080	12,610		1\$ = 110円	(2004年) 3.3	100.0
*補正予算分(5億円)を含む。						
拠出上位5ヶ国・機関				国際機関等の財政 (2006年度決算)		
	国名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	451百万ドル	
1位	米国	60,700	14.1	当該年度の支出	461百万ドル	
2位	世銀	50,000	11.7	次年度への繰越	▲10百万ドル	
3位	英国	45,400	10.6	会計検査機関名		
4位	カナダ	26,900	6.3	監査法人(KPMG等)		
5位	オランダ	20,100	4.7			
上記の率及び順位は2006年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
国際農林水産業研究に対する長期的かつ組織的支援を通じて、開発途上国における食糧増産、農林水産業の持続可能な生産性向上、貧困削減に努めている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
積極的に機構改革に取り組んでおり、グローバルな観点からの研究プログラムの構築、組織の改編等を通じて機能の強化、戦略的な研究開発の推進に努めている。						
邦人職員数 うち幹部以上	36人 うち 1人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		8,154人 0.4%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職員氏名		備考		
国際トウモロコシ・小麦改良 センター(CIMMYT)所長		岩永 勝				
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
未定						

(注)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。